DIARIO No. 2392 S. Paulo 30 de JANEIRO de 1941 NOTICIAS DO BRASIL Redacção e Administração Rua Fagundes, 196 - Caixa, H

伯剌西爾時報

發行所
伯西剌爾時報社
聖市ファグンデス街一九六
電話七－四六七〇
社長 黒石清作
購讀料（一ヶ年 六十銩
半ヶ年 三十銩

珈琲	サントス四級 十キロ	二一、二〇〇
	リオ七級	一三、四〇〇
爲替	對日	四、六七〇
	鄕里送金	五、六七〇
	對米	一九、七七〇
	對英	八〇、〇五〇

米が武器貸與せぬ限り
英、支那 ギリシヤの諸國は抗戰不可能
モーゲンソー長官 外交委員會で極言

［華府廿八日同盟］モーゲンソー外務長官は廿八日の上院外交委員會公聽會で武器貸與法案の迅速なる通過を要望、議會が同案を通過せぬ限り英國、ギリシヤ、支那諸國がこれ以上抗戰を續ける、事は不可能になるとまで極言し、左の如く證言した

一、議會は英國、ギリシヤ、支那が抗戰を繼續する事を欲するか否かの問題を極はめて眞劍に考慮せねばならない

一、現に英國は今後の軍需品註文支拂に要する現金が枯渇しつゝある事を率直に財務省に通告してゐる

一、一例をあげれば、最近英國から註文された戰鬪機二千臺の引渡し契約は、これが支拂に要する弗爲替の缺如の爲め、停頓の止むなきに到つてる

一、實際英國の軍需品購入は昨年十二月以來事實上停止の有樣である

一、フランスの瓦解は此の英國資金枯渇の重要原因となつてゐる 即ち英國はフランスの瓦解と共に米國に於けるフランスの契約全部を引受けたが、フランスの資金を流用する事が出來ず、爲めに英國の負債は倍加した

一、斯る狀態にあつて米國が英國の五十七億餘に上る戰債を云々する時で無く、余は精神的には既にこれ等戰債は帳消しされてるものと思つてる

一、英國をはじめその他諸國の在米資金は、開戰以來半ヶ年間に廿三億一千六百万弗を消費した

一、フランスの瓦解直後、財務省が統括したフランスの在米資産は、現金、證券、若干の不動産を加へ、總額十五億九千三百萬弗に上つてる

米の對ソ輸出物資は獨に流入の事實無し

［ロンドン二十八日同盟］米國の對ソ輸出物資は間接に獨逸を利するものとして、從來とも英國の關心を集めてをり過般の道義的禁輸解除はこの點に關して益々英國朝野の神經を刺戟してる折柄、モーゲンソー經濟相は二十八日下院に於て次の如く米國物資の對ソ輸出は激増してるが、これ等物資の對獨流入の事實は無いと説明した

米國の對ソ輸出物資の主なるものは棉花、亞鉛、小麥、石油、銅、油田鑿坑機などであるが内銅及び亞鉛は殆ど皆無の狀態だから昨年度の輸出總額は五万七千噸に達してをり小麥は一九四〇年の十一ヶ月間に十万噸、石油は十一万四千噸に達してる、油田鑿坑機に至つては一九四〇年初頭より八ヶ月間に一九三八年の輸出實績の二倍に上つてる、然しながら、これ等米國の對ソ輸出物資が直接獨逸に送られた形跡は殆ど無いのに反し、ソ聯内で消費された證據は充分にある、尚英國は現在行はれてる英米間の協議により米國の對ソ輸出が遞減される樣希望してる

上海相場

［上海廿三日同盟］爲替引け對英三ペンス十六の七、對米五ドル卅二の十五、軍票五十八円四の一賣、五十八円二の一買ひ

天皇陛下親臨の下に 樞密院本會議開催

［東京二十九日同盟］二十九日の樞府定例本會議は、天皇陛下親臨の下に午前十時から宮中に於て開會、日ソ漁業條約暫定協定承認御裁可の件を上程、松岡外相より日ソ漁業交渉の經過、暫定取極めの内容に就き説明し、特に日ソ間の國交調整に就ては現在双方共極めて友好的の空氣の裡に進行しつゝ有る、本條約の締結交渉も正式に双方より委員を出し鋭意妥結に向つて努力する事になつた、我方に有利に好轉しつゝある旨 その諸件を開陳、次で石黒農相より協定取極めの細目内容に就き説明、各顧問官より種々質疑の後、愼重審議の結果 滿場一致これを可決した、天皇陛下入御の後、全顧問官は控室に於て近衛首相より過般貴衆兩院全員竝に各界の代表者に試みたると同趣旨に於て、現下我國内外の情勢特に對外關係の切迫、國内物資の問題、動員計畫の内容と共に時艱克服突破の重大決意披瀝、全顧問官の協力を懇請し、正午過ぎ散會した

寫眞説明

熱砂を捲いて伊領リビア騎兵隊の突擊

時の言葉

一戰をも辭せず

松岡外相は廿九日の衆議院豫算總會に於て、歐米人には我々の八紘一宇と云ふやうな考へが解り難いのではないか と一議員の問ひに答へたが、政府は外國の思惑や妨害などにかゝはり無く、大東亞建設工作を着々進めてゐる、然し事實上は前途に幾多の難關が横たはつてる事と戰爭は出來る限り避けやうとしてゐる爲め、遲々として捗まないやうに思はれるが、最近に至り己むを得ずんば一戰をも辭せずとの決意を固め、機會ある毎にこれを表明してゐるから、今後の政策に見るべきものがあると思はれる、何れにせよ東亞の盟主日本の進むべき目標が高く掲げられたのであるから、その大目標目がけて驀進あるのみである

民主 共和 兩黨領袖を招致
武器貸與修正案を協議

［華府廿八日同盟］ルーズベルト大統領は廿七日夜武器貸與法案修正問題協議の爲、民主、共和兩黨領袖を招致緊急議を開催したが、確聞するに同會議席上、政府側は法案の迅速なる通過を期する爲め反對黨側の要求してる修正に或程度同意する意向を明かにしたものゝ如く、民主、共和兩黨議員は廿八日午後修正問題につき個別會議を開く事となつた、消息筋の豫想では下院外交委員會は三十日乃至卅一日に同法案を下院本會議に回附、本會議は三日より審議を開始し、遲くも二月七日までには票決に漕ぎ付ける見込みであると

（寫眞はルーズベルト大統領）

大東亞共榮圏樹立には 斷じて覇道的意味は無い
松岡外相 衆院豫算總會で言明

［東京廿九日同盟］松岡外相は廿九日、衆院豫算總會に於て日ラン關係について、次の如く説明した

私の議會に於ける聲明に對し、オランダの經濟長官が聲明をしてゐるが、これに就ては、過般既に議會で私の見る處を明らかにしたのである、それで御承知を願ひ度い事は歐米人には我々の八紘一宇と云ふ樣な考へが、判り難いのではないか、こちらの日本語で言つた言葉を、正解する事が困難である、だからと云つて彼等の言葉に直譯してどう說きあかしてたらよいか非常に困難である、我々の思想や經綸と云ふものは歐米の人には仲々解らない、それで此れは私達が研究し彼等を説いて聞かせるより仕方がないと思ふ、只この言葉に、はつきりしてゐるが、帝國政府は斷じて軟弱なる態度を採つてゐる事はない、又根本的に固い決心を有つてゐる、大東亞共榮圏樹立に、我國が指導者であると云ふ事に就て、何か覇道的の意味があるのではないか、大東亞を支配するのではないか、侵略政策を夢見てるのではないか、と云ふやうな疑惑を抱く者もないではないやうである、何んでも力で征服すると云ふ考へ方の人から見ると、我が民族の物の考へ方は諒解出來ない事があらうから、此の機會に我々の考へてゐる事の意義を明らかにして置き度い、指導權と云ふと、人によつては耳觸りに聽こえ、誤解を生ずるかも知れないが、この大東亞共榮圏内にある諸國、諸民族として、各々その處を得せしめると云ふやうに努力すると云ふ事は、此の圏内の諸國諸民族否世界何人でも共鳴感銘すると思ふ、我が大和民族は、肇國以來の傳統的大理念が獨り大東亞だけでなく、行く行くは全世界に亘つて實現する事を期してゐる、只この大理念が、世界の現狀と、我國現在の國力その他の事情にかんがみ我が國は大東亞に於て之を限り、歐洲は獨伊に於て、同樣の理想實現に當ると云ふ事にしたのである、それは日獨伊三國條約で明かにされてゐる、北米合衆國の如きも、若し同樣の理想實現に志すならば、南北米の天地で之に專念すれば良からう、何處の國、何れの民族でも我が民族と同樣の理念を抱き、或地域を指導せんとし、進んで世界を誘導せんとするならば、その考へ方は結構な事で、帝國に何等反對すべき理由もない只問題はこの場合、それを實現する能力と資格があるか、又斯る大任に堪えるであらうかの問題に歸する、差當りこの東亞共榮圏内に於て各民族、諸國民が克く我が民族の眞意を諒解して、この聖業に協力せん事を希望する、歐米列強が、我が眞意を諒解し、共鳴し來つて、眞に協力せんとすれば是を拒むものではない、仍てラン印に對する暴行等の事態が起るのは眞に遺憾である、之に就ては極力之を訊す事にする

衆議院豫算總會
廿九日

［東京二十九日同盟］衆議院豫算總會一二十九日の衆議院豫算總會は午前十時十分開會、質疑を續行

松村光三 最近に於ける生産減退原因の一つは、經理統制令が業者に非常な不安を與へた爲めである、經濟新體制要綱の配當制限と統制令の關係如何

星野總裁 配當制限の率は或場合には統制令の基準以上のものを考慮してる、又配當保留の形式に就ては、公債其の他に就き色々考へてる

松村 中常生産品適正價格と生産擴充との關聯如何

小林商相 適正利潤を中常生産品に加へ適正價格とする價格が生産費を割る時は價格を改める

松村 豫金部資金の運用に就いて問ふ

廣瀬大藏次官 預金部資金は事變下金融の滑劑として有效に動いてる、今日、預金部資金は前金融資本の二割に相當し、公債の消化に關しては其の三割を占めてる

松村 今日の民間商業銀行が充分に事業金融を成し得無い事が金融機構の根本的缺陷である、政府は事業金融を確立する爲め、大調査機關を造る考へは無いか

廣瀬次官 長期事業金融の不備に關しては同感である、政府はこの爲め大藏省、日銀、興銀三者一體となり、企劃院もこれに參加し、昨年來、前四半期の日滿華を通ずる資金計畫を樹立、其の他事業の調査に遺憾無きを期してる

松村 今日の勞務編成上最大の障碍は賃銀統制令である、特に賃銀の最高額及び或事業の賃銀の總額を決定した理由如何

金光厚相 賃銀額を制限したのは、國家全般の賃銀昂騰を防止する爲めで、運用に當つては充分注意する

對ソ禁輸解除は
實績よりも心理的要素を持つ
ハル國務長官・記者團に説明

［ワシントン廿八日同盟］ハル國務長官は、廿八日の記者團會見の席上、對ソ道義的禁輸解除問題に就き、次のやうに語つた

米國政府は、單に對ソ貿易情態に注意してゐるのみならず、戰時物資が交戰國に流れないやうに充分注意してゐる、大體ソ聯行き米船は歸りの積み荷がない爲、極少數であり、昨年度の對ソ輸出は棉花十二万五千梱に過ぎず、之はソ聯の要求額に比して非常に少量である、今度の對ソ道義的禁輸解除は對ソ輸出をする爲の段階として從來障碍となつてゐたものを廢棄しただけの事で、解除に依る實績よりも多分に心理的な要素を有つてゐる

（寫眞はハル國務長官）

臨時軍事費追加豫算
貴院豫算總會で可決

［東京廿九日同盟］廿九日の貴族院豫算總會は午前十時開會、廿八日衆議院より送附された

一、臨時軍事費追加豫算案（臨第一號）を緊急上程

河田藏相、東條陸相より提案理由の説明あつて、滿場一致政府原案通り可決、同十時四十分散會した、同案は三十日午前十時より開かれる貴族院本會議に上程され、今議會提出諸法案のトップを切つて成立する

十五年度追加豫算
衆議院に提出

［東京二十八日同盟］政府は二十七日昭和十五年度追加豫算案を衆議院に提出した、右の内特別會計の公債券九億九千七百万円は二十五日衆議院に提出された臨時軍事費追加豫算の財源となるものである

昭和十五年度追加豫算）

一、一般會計歳出臨時部 一〇一一二、（單位千円）

右各省所管別、内譯	
外務省	四四五
農林省	九六六七
計	一〇一一二
特別會計歳出	
公債券	九九七六六〇〇

大島駐獨大使
晴れの鹿島立ち

［東京二十九日同盟］重大なる國際危局下再び駐獨大使に任命された大島博中將は、廿九日午後一時東京驛發、豊子夫人、佐久間顧問、内田外務事務官、永井參事官等を帶同晴れの鹿島立ちをした、驛頭には松岡外相初め外務、陸海軍關係者、オットー獨、インデルリー伊大使等樞軸國外交官其他官民多數見送り、大使は引締つた唇、秀でた眉宇に重任の決意も固く、湧き起る萬歳に答へ乍ら一路西下したが、來月六日マンチュリー發シベリヤ經由で伯林に向ふ筈

東京驛發 "鷗"で西下

［東京二十九日同盟］大島新駐獨大使は二十九日午後一時東京驛發"鷗"で夫人同伴、佐久間顧問、内田、三浦兩書記官、永井商務參事官、伊ロ書記を帶同、シベリヤ經由赴任の途に就いた

有題無題

◈ヘンリー・モーゲンソー米財務長官は廿八日の上院外交委員會に於て英、支、ギリシヤへの武器貸與案が議會を通過しなければ、樞軸國に對し抗戰不可能となるだらうと、英の窮乏狀態を説明

◈北米フロリダのマイアミからのラヂオに依るとカナダ汽船會社所屬エンプレス・オブ・オーストラリア號（二万二千噸）は西アフリカ・ダカール港沖二百浬の地點で獨水雷の爲め擊沈されたと

◈北米がソ聯へ輸出する物資中棉花、小麥、石油が獨逸へ再輸出されるやうに思はれるから嚴重取締られたい、とハリファックス英大使が米に申入れた

◈獨逸空軍は現在七万二千台の飛行機を準備し、ヒトラーの命令一下三万や四万の飛行機が直ちに戰線に活躍する能力がある、との報に英は怯えてゐる

◈ローマに昨日から反北米運動起り、示威運動が盛に行はれてゐる

二人草三郎
（二十二）
小堀雄
繪 小川倩葭

輪廻の雨（五）

きちんと端坐した膝の上に重ねた老人の手が、小刻みに顫へて、尻がひきつゝた。片手を、疊に支いて、眞青になつた光葉が、截られた水仙の花のやうに、首垂れてゐる——「そこで」と松太郎は湯呑を下に、語をついで、「父が、城下の松並木で、家中の者の手にかゝつて相果て血筋のつながる者と申しましては、私、たゞ一人——」

「お待ちあれ！」

と老人が、この時耐まらなくなつて聲を挾んだ。

「は——」

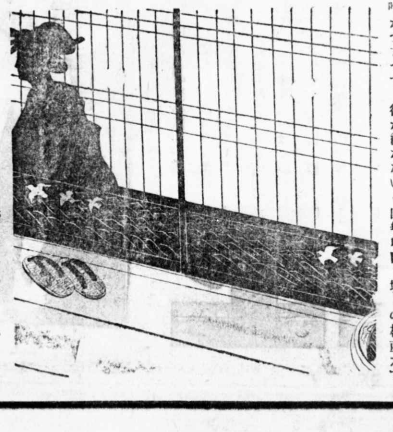
松太郎が老人の方を見た。

「では、——、若しや——」

と、急き込んで老人が、

「若しや、あ、貴方の父と仰有るのは……ひ、常州土浦藩の——」

と、そこまで言つたが、咽喉がつまつて、後が續かない



「はい。よく御存知で——九萬七千石土屋能登守の重役を勤めました。久保田傳之進でございます」「あゝ——」と小さい叫びをあげたのは全くその顏から血の氣の引いた父娘二人が、同時だつた。松太郎は言葉をついで、「で、そこで、亡父久保田傳之進は能登守のお氣に入りでございましたので、本妻に世繼の無かつた久保田の家名の斷絶を惜まれ、その破牢行方をくらました下手人を探し出して、亡父の仇討の名の下にその者の首討取つて、私に久保田の家名を相續せいと、この度藩からの有難いお達しでございます」「……」「どうぞお喜び下さい。斯く私の前途に、光明が輝いて來ました。私が見事本懐を遂げて、その者の首討取つておニ人は、九萬七千石能登守の重役たる家柄の者の、奥方であり、義父でござります」「うゝむ……」と老人が呻きのめされたやうに呻きながら、「そ、それでは——松太郎殿、その、破牢したといふ御親父の下手人の名は？」「はい。もと、恒川半三郎と申すもの、隠密にて草三郎」「では——その者の、ゆ、行方が分りんしたか？」あなたが、亡父の仇として、討果すと仰有る——あの、草、草三郎の……」光葉がさうさし迫つた聲をはずませた。「それも、種々手を盡して探索致しました結果、草三郎と申す奴、僅にこの江戸へとの確證を握り得ました。必ず、近く、彼の潛伏箇所を突きとめて討果します。かく父上ともお目にかゝれた上は拙者も心が急いでなりませぬ。一日も早く、本懐を遂げて、吉報をお耳に入れたう存じます」と、松太郎、燃ゆる決意を眉宇に見せて、彈づむ心を我と押へるのか、悠然と、腕を組んで、唇を噛んだ。草三郎が、江戸へ出て此の方——舊主恒川半三郎父娘の行方を探し求めて、未だに果さずにゐるのも無理はない。四年以前、城下の松並木で、奸臣を討取つた往年の恒川半三郎の面影を今こゝに、盲いた兩眼に涙を湛へて、苦惱そのもの、固まりのやうにぢつと首うなだれてしまつたこの老人の、何處に見出し得よう。四年といふ月日が、人を、こんなにも變へるものか。江戸へ出てから恒川一家を、不幸は、執念くつき纏つて放さなかつた。平素からひ弱かつた妻のお鈴が、先づ赤貧洗ふが如き浪人生活の中に患ひつく——續いて陋巷の窮死。その跡始末もつきかねる中で、半三郎の兩眼がだんだんと光から見放されて、遂に失明。そして一人娘の光乃が、光葉となつて憂川竹の勤めする迄——谷底へ、石をつきをとしたやうな暗い闇の轉落だつた。而も、不幸は、未だにこの一家を見捨てようとはしない光葉が二世を契つた松太郎は半三郎が手にかけた久保田傳之進の一子であり、半三郎の身代りになつた草三郎を、親の仇として狙つてゐる——。雨——輪廻の雨が、外には音をたゝいてしとしと、と、降りみ降らずみ、いつ霽るのか未だ歇まない。

サイゴン洋上帝國軍艦內で
泰・佛印兩國間停戰交涉
我が方澄田少將以下六名出席

【東京二十九日同盟】泰・佛印間の停戰交涉は帝國政府の斡旋の下に二十九日、サイゴン洋上の帝國軍艦上で開始された 帝國政府は主席委員澄田少將外六名の代表を出席せしめたが右に關し情報局では二十九日正午次の如く發表した

—情報局發表—

泰國・佛領印度支那國境紛爭の停戰交涉は、サイゴン洋上帝國軍艦內に於て開催せらるゝ事になり、帝國政府は左記代表を同會議に出席せしむる事となりたる旨、兩國政府に通告したり

總領事　林安氏
同　蓑田不二夫
同　淺田俊介
陸軍少將　澄田來四郎
陸軍大佐　田村浩
海軍大佐　鳥越新一
同　中堂觀惠

綿布相場　綿布前引け三五五、三五九、三六八、三八四、三八一、三八五、三八九五、六九、五四六三八〇、六〇八、高値〇八三五五四、四七五、六〇八、五五四、四八五、六〇八、安値〇八九、五四六、四八〇、六〇六、五四六、四七〇、六〇六

三國委員より成る
監視委員會を組織か

【バンコック廿九日同盟】泰佛印停戰會議は廿九日南部佛印某所において開催された、泰側では會議は一日乃至二日間で急速に停戰の位置を決定終了するものと見てゐる、尙停戰協定に基き戰線の整備が行はれた後、日、泰、佛三國委員よりなる監視委員會が組織されるのではないかとの觀測が有力である

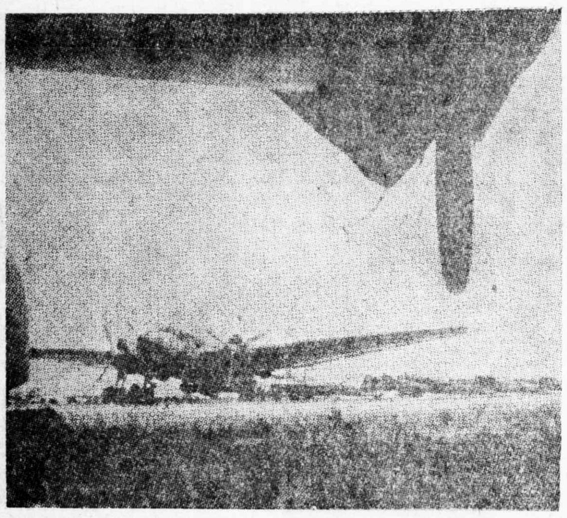
停戰交涉佛印代表

【西貢二十九日同盟】停戰會議佛印側代表は、左の如く發表された

主席委員總督府官房長　ゴーセ
委員政務局長　マントバニー
軍事官房長　ジュアン
佛印軍參謀長　アレクサンドリー
他一名

佛印進駐の陸鷲
敵の據點を襲ふ

【佛印〇〇基地廿八日發同盟】我佛印進駐の陸鷲各部隊は、廿八日廣西省佛印國境の龍州、明江、憑門鮮の敵各據點を猛爆、多大の戰果を收めて全機無事歸還した、（寫眞は佛印〇〇飛行場に機翼を休める我が强力〇〇機）



東京調停會議
泰國側代表決る

【バンコック廿八日同盟】泰國は廿八日東京會議泰國側代表としてイイン駐日公使、ピア・シリー、セーナ、イウエプリンス、ワルン・ヴァイジマカラ隨員、外務省總務局長ナイ・タヴイ以下十一名、西貢停戰會議委員七名を決定した、尙停戰委員七名は東京會議一行隨員として加はる事になつてゐる

朝鮮の產米
豫想高に比し增加

【京城二十八日同盟】朝鮮總督府農林局發表　昭和十五年產米實收高は二千百五十二万七千石でこれを第二回豫想收穫高に比すれば一分五厘七毛の增加である

貧鑛處理法に凱歌
技術をドイツへ傳授
昭和鐵鋼所大手柄樹つ

【鞍山發特電】世界製鐵界の重要問題となつてゐる貧鑛處理法は、鞍山昭和製鋼所ですでに昭和十二年研究を完成、爾來日滿製鐵界に多大の功績をあげて來たが、同貧鑛處理法を今回ドイツのクルップ工場で採用することに決し、同社からファッテス技師が來朝視察し、近日中に契約が結ばれる

契約の內容はクルップ會社が、昭和製鋼所の同法權威者を招聘し工場の建設、作業の指導、傳習を受けこれに對しクルップ會社は相當の報酬を拂ふといふのである

同法は梅原常三郎氏（現理事）の發明であるが、外國が日本の發明を採用し、指導を受けるといふのは冶金界ではおそらく最初のことであり、日本科學の凱歌であるとともに昭和製鋼所の誇りでもある

異常の躍進を示す
亞國の對北米輸出
米の對亞輸出も亦增加

【ブエノス發】亞國物產の對米輸出額は、昨年度は一九二九年から只一年、一九三七年を除いた他の如何なる年よりも多額に達し、總額八千四二十八万六千二百五十四米弗で、これを一九三九年度の六千五百七万四十八米弗に比すると二九・四%の增加となつて居り、十二月一ヶ月のそれは千二百卅四万三千八百三十三米弗と云ふ一ケ年中の最高記錄を示して居る、斯くの如く急激な增加を示した主なる理由は、羊毛の輸出增加にあり、昨年は三千二百八十万四千五百八十六弗で、一昨年のそれは千六百四十八万二千七百三十二弗に過ぎなかつた

因に亞國の輸出增加に正比例して米國品の輸出に相當目覺ましき增加を示して居ることは勿論である

友邦アフガニスタン國から
經濟使節團が來る
我が方歡迎準備進む

【東京廿九日同盟】アフガニスタン國では、今回我が國との通商貿易及び一般友好關係の增進を圖る爲め、同國經濟省次官兼商工會議所會頭ゴラム・ガウス・ヘン氏を團長とする經濟使節團を派遣する事となつた、一行は三月下旬來朝約一ヶ月半滯在の豫定であるが、我が政府では、橋外務次官を委員長とする歡迎委員會を設置し、政府の賓客に準じて歡迎準備を進めてゐる

事變最初の翼賛戰
新黄河畔に展開さる
產業戰士も共に從軍

【新黄河畔〇〇二十八日同盟】新黄河畔大殲滅戰は二十五日拂曉を期して展開された、我作戰は從來の作戰と趣きを異にした和戰兩面の新作戰で、デマ宣傳に踊らされて愚かな抗日戰を續けてる敵將兵並に敵性民衆に聖戰の眞意を徹底せしむると共に、戰時經濟、交通治水の各專門の產業戰士が從軍し、宣撫と開發に部隊と協力して進み、事變最初の翼賛戰である、從來この地方は豐饒の地であつたが黄河欠潰以來洪水氾濫に荒され、民衆は塗炭の苦しみに呻吟、一部收穫された農作物は敵側に徵され、物資の集產地として利用されてる重要地點である、我精鋭の戰火擴大と共に治安が回復されれば產業戰士は各部門に分れて夫々調查を開始し、今後の開發に資すると共に、農畜產物の指導に當り、新中國建設のため民衆救濟に挺身活躍する筈である

貴衆兩院
二十九日本會議なし

【東京二十九日同盟】二十九日貴族院本會議なし、豫算總會午前十時開會、各分科の正副主査互選の後、衆議院より送附された臨時軍事費追加豫算案を上程審議を開始する、衆議院本會議なし、豫算總會午前十時開會、質疑を續行し同日を以て質問全部終了する豫定、又同十時より請願委員會初め三委員會が開かれる

印刷物は……
廉價、迅速の
時報社へ

我が誓ひは變らず
樞軸國と共に步まん
ルーマニア首相・新內閣の使命語る

【ブカレスト廿八日同盟】鐵衛團急進分子の反亂鎭定に成功したアントネスコ獨裁內閣首相は廿八日、新聞記者團に對し新內閣の使命を次の如く聲明した

新內閣の使命は全國に完全なる秩序を保證し、國民生活に對する正常なる政治を再建するにある、ルーマニアが國策を遂行して行く爲めには絕對的な國內の平靜を必要とする、新內閣は軍部的基礎の上に立つて組閣されたが、それはルーマニアの現狀が全國民に對し統一と訓練を必要とするに到つたからである、云ふまでも無く新內閣の外交政策は何等の變化は無く、樞軸國家と共に步み、樞軸國に對し變らざる忠誠を誓ふものである

ゲーリング大獨逸元帥
日本の好意を謝す
山下中將に傳言を依賴

【伯林廿八日同盟】滯獨中の山下中將は廿八日ゲーリング大獨逸元帥を訪問、東條陸相、杉山參謀總長からの贈物とメッセージを贈呈したが、これに對しゲーリング大獨逸元帥は深甚なる感謝の意を述べ、友邦日本國民及び勇敢なる日本軍に對する傳言を依賴した

河南、安徽兩省の
大殲滅戰火蓋切る
獅子奮迅の鐵牛部隊

【〇〇廿八日同盟】廿五日早曉行動を起して以來一瞬に敵司令所在地義門を攻略した我が鐵牛部隊は、敗走する何柱國軍の騎兵一千を急追しつゝ、廿八日午前、潘陽縣城に突入此れを完全に占據した、一方これと呼應せる各部隊も頑强な敵の抵抗を排しつゝ〇〇に向つて進擊中であり、新黄河を中心とする河南、安徽兩省に亘る大殲滅戰は愈々熾烈化しつゝある

歸國御挨拶

肅啓　時下酷暑之砌尊台益々御多祥之御事大慶至極に存じ奉り候

陳者小生儀今般家事の都合に由り本月三十一日サントス港解纜のもんてびでお丸にて一時歸國致す事に相成候に就いては在伯中は一方ならぬ御交誼を賜り出發に際しては驛頭迄御見送被下候のみならず過分の御餞別を忝ふし御芳情の段有難く深謝仕り候

日本に於ける滯在は極く短期間に濟ませ近々再び面接の榮を賜り度願ひ居り候間益々御壯健に御消光被成下樣切に御祈り申上候

實は一々參趨御挨拶申上可筈の處雜事多く其の意を得ず甚だ乍恐縮御挨拶迄如斯御座候

敬具

昭和十六年一月三十日

杉本金松
妻　ツ

各位

求人

帳簿に經驗ある
會計事務員一名
右至急入用、希望者は履歷書持參來談ありたし

伯剌西爾時報社

求人

當方トマテ其他野菜作
身元確實にして眞面目なる青年五名求む、優遇す、詳細は面談の上、照會は左記にて

サンパウロ鐵道リベロンピーレス驛
野上商店宛（岡本）

求人

パステル製造に經驗ある者　但し無經驗者にても可

聖市ランジエルペスターナ街一二一四
Av. Rangel Pestana, 1214

讓度し

盛業中の下宿業　家事の都合上讓り度し
（姓名在社）

Casa de Saúde
Dr. DANELUZZI
P. Prudente

X光線診斷
頭部、肝、心臟、肝臟、胃、腎臟、骨格、齒等
カーザ・デ・サウーデ病院
プ・プルデンテ驛

Dr. R. P. Silva
Cirurgião Dentista

齒
大久保

聖市イルマンシンプリシア一五〇番街

日伯齒科醫院
Av. Rangel pestana, 12-3,o and. Salas 304, 305, 306, 307
Esquina do Largo da Sé)

一般齒科
レントゲン科
ウァナルギア科
口腔外科

齒科醫學士
院長　村上眞一郎
大阪齒科醫學士　林博之
Dr. S. A. Pereira

電話二・三〇[illegible]
自宅電話七・二三四九

DR. VALENTIM DA SILVA
RUA XAVIER DE TOLEDO, 46 1° and.

淋病
並に併發症は
少回數のケタリング熱療法適用に依り迅速完全に治療致します。
親切、丁寧、廉價

求人

十四、五歲以上の娘さん、住込みも可
夜學の便を與ふ

各種製函商
長田エストージョ製作所
聖市グリセリオ街七六二
郵函三一〇九番
電話　七一二六七四　七一一二六七

美術石版印刷
鹽谷寶
聖市タバチンゲーラ街一二六番
郵函二五七四
電話三ー三九八〇

ビタミン
B
が缺乏すると

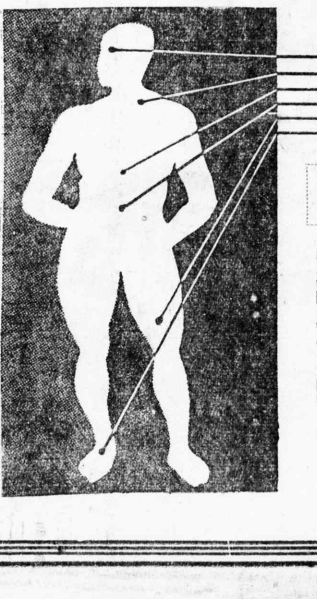
胃　の機能が弛み食慾が減退し、食物が燃燒同化されず榮養が低下します。

腸　のぜん動が鈍り不消化殘滓が規則的に排泄されず便秘したり下痢します

肩　や腕に多發性神經炎の症狀を起して痛みや凝りを覺え力ぬけがします。

脚　氣或はその前驅症狀を起してむくみやしびれから活動力を阻害されます

眼　科領域にても軸性視神經炎や瀰蔓性表層角膜炎等の視力障害を起します



ビタミンBは、B_1 B_2 以下 B_6 などの複合體から構成され、そのどれが不足しても以上のやうな榮養障害を惹起させるものですが、脚氣にはB_1、糖害にはB_2といふ風に單一的なB劑を用ふる向きもあるやうです、然し實際にはB_1とかB_2とかある一つの缺乏に陷る場合よりも他のB複合體群の缺乏を同時に併せて起す場合が多いのです

例へば典型的のB_1缺乏と言はれる脚氣治療にすらも單一なB_1投與よりB_2以下のB複合體を併用する方が遙に有效であることが明らかにされ、凡てのビタミンB缺乏には單一的なB_1やB_2を多量に用ふるより寧ろ各B群を平均して併せ投與する方が效果的であると唱へられます。

ビタミン
B B_2 B_6 を揃へて、然も一定の比率で理想的に抱有するエビオスが日本人に最も多い榮養障害—B缺乏の矯正にいつも選ばれる理由です。

◇各地有名藥局、商店に販賣す

エビオス
ハリバ
伯國總代理店
西谷商會
NISHITANI & CIA. LTDA.
Caixa Postal, 2748 - S. Paulo
C. Postal, 1144 - R. de Janeiro

エビオス

モンテビデオ市に於て ラ・プラタ河流域會議開催
經濟的重要問題を協議

去る廿八日午前九時三十分より、ウルグワイ國主府モンテビデオ市に於て愈々伯國、亞國、ウルグワイ、パラグワイ、ボリビア各國代表により、ラ・プラタ河流域會議が開催され、ウルグワイ國グワニー氏が議長に推され、ラ・プラタ河流域に於る經濟的重要問題數十件が協議された

斷然！

南米に於ける宣傳戰 ドイツが優勢
商船元ブエノス支店長三本氏母國に語る

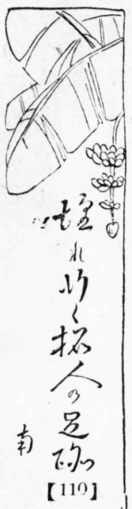
大阪商船ブエノス・アイレス支店長から大阪本社船客課長に榮轉した三本重船氏は先程歸朝したが最近南米事情について左の如く語つた

支那事變に對しては大人である日本人が伸びるために子供である支那といざこざを起してゐるのだといつた風に輕く見てゐるやうです歐洲戰亂に對してはどちらにも介入したくないといふのが本當の肚で、各國政府も嚴正に中立を守るのに努めてゐるやうです、しかし獨英は各自國の宣傳に躍起となつてゐて、アルゼンチンなどで宣傳戰はドイツ側がどうも優勢なやうです、ブエノス市ではラ・パンペロといふ夕刊紙を買收してドイツ系通信社のトランスオセアニックのニュースで埋めてゐます、販賣方法が極めて巧で英米系の新聞紙が本社七、賣子三くらゐの歩合でやつてゐるのに對しパンペロの方は五分々々でやつてゐるため賣子がどうしてもこの方を先に賣りたがり、そのため隨分賣れてゐるやうです、またシネアクといふニュース館を買收してウファのニュースを上映してゐます、英國側のニュース映畫は便船であるため一ケ月餘も遲れて到着するのに反し、ドイツ側はイタリヤを經由スペインから飛行便で送つてゐるため一週間で到着するので、この映畫館の前は何時も入場者が數町も列をなして並んでゐるといつた盛況、その他ドイツは自國商品を安價でどしどし先物で賣込んでをり、そのため商人たちは他國商品を買控へるといふ始末、日本商品にも影響がないとはいへない、ドイツ側の周到な計畫には驚嘆の外はない

英艦に停船命ぜられ 伯船カイル號 郵便物を押收さる

突！

パラー、ベレン市からの來電によれば、廿五日同地出帆リオへ向つた伯國船カイル號は途中英國巡洋艦に停船を命ぜられ、同船積載荷物及び書類等を檢閲され、そのうち郵便行嚢十個を押收された



獵奇的小說の主人公
・（六）・

ロップ傳ひに陸揚げした荷々は海岸の漁村のカボークロと契約してブーロでナチカ山下にあるバーから借りた小屋に運搬さした。十頭前後のブーロが一隊をなして毎日幾回となく海岸を縫ふて行く光景を双眼鏡を當てゝ見ると自分達の遣つて居ることが、宛然小說の中にある樣な氣がした。

一週間で大方船のものは持ち出してしまつた。双眼鏡を眼に當て何かしら一種の不安を見せてゐた三浦の顏にも晴々とした微笑が浮んだ。二人は難破船にさようならをして砂濱に下りた。これで愈々三浦の所謂アメリカの知人から貰つたと云ふ荷物の最後の始末をつける日が遣つて來た譯である。三浦はリオ市からカミニヨンを雇つて來ると云つて出かけた。私は荷物をデポジトしてゐるバーの小屋に殘つた。未だ荷物がブーロに依つて續々と運搬されつゝあつた、小屋は荷物で半ば以上一杯であるが、未だ其の日一日では海岸に積み上げてある荷物の一部を十頭位のブーロでは運びきれないであらう。私はそれを、えんゝ喜ぶよりも寧ろ一種の不安があつた。しかしよくもこれ程のことを遣つてのけたものだと云ふ妙な誇りめいたものも無いではなかつた。

そこへ天から降つたか地から湧いたか、三人連れの男がバーに現れた。二人は水夫のウニホルムを着、一人は脊廣を着て居つた。バーの息子は私を呼びに來た。背廣服を着た男の語る所によれば『難波船の殘留品の部を買收した者は私であるから君達の取出した品物のデポジトして有る小屋の鍵を此方へ渡せ』と云ふ申込みである。で、私は愈々三浦が双眼鏡で眺めてゐたのーが現れたと思つたが、しかし此處で弱氣を見せてはならないと思つて

「私達は難波船の品物を買つたのであるから、君に鍵を渡す理由を認めません」

ときつぱり斷つた。ところが私の言葉の終るか終らない內に

「ボル・ケ？」

と三人口を揃へて鋭く叫んだ。

「君か難波船の品物を買つたことが事實とせば、一應船へ行つて見たまへ、さうして若し買つた條件に適應しないとせば、折議を受けるものは私達でなくして賣主でせう」

「そんな馬鹿な話はない」

「ボル・ケ？」

今度はあべこべに私がボルケと遣つた。私もやゝ興奮して來ざるを得なかつた。

「難波船の殘留品は私の物であるから、それを貯藏してゐる小屋の鍵を渡してくれと云ふのは當然でせう」

彼は折カバンの中から何か書類の樣なものを出したが、私はそれを見ようともしなかつた。

「果して君の云ふ如くだとせば、私達は難波船の品物を泥棒したと云ふことになる譯である。そんならば君は早速警察に行きたまへ」

私はかう云ふと憤然としてバーから小屋に引上げて來た。バーの店先では例の三人の男とバーの爺、若い息子（二十四、五に見える）が何かがやがやと話し合つて居るのが手に取る樣に聞える。

私は三浦が北米の知人から貰つたと云ふ品物の經緯「？」が大略讀めた樣な氣がしたが、茲迄來てはどうにでも成る樣に成る外ないと云ふ半ば捨鉢氣分も起つて、小屋のなかの椅子にどつかと腰を下ろした。そこには一週間の力限りの勞作の結晶である荷物が山の樣に積み重ねられて居た。それを眺めて居ると、是れは現實のことでなく、まるで嘘の樣な氣がしてならなかつた。

蚜虫殺しには
アフィス殺虫劑

雜記帖

石射大使は去る廿五日勝山商務官及館員を同伴リオ市日伯商業會議所を訪問したが、同會議所では大使の來訪を光榮として盛大なる歡迎宴を張つた

—・—

南大河州ポルト・アレグレ市からの報に依れば、商工省派遣南米大西洋市場調査團高吉氏を團長とする第三班一行五名は來月十四日から十七日まで同市に滯在する

—・—

チリー國首府サンチヤゴよりの報に依れば、商工省派遣南米西海岸市場調査團（第二班）水谷良一氏を團長とする一行五名は廿五日ボリビヤ首府ラパスより空路同市に到着したが數日間滯在調査を行ふと

—・—

ゼツリーナ市商工組合では恒例の懇談會を去る十九日石田パールに於て開催、時節柄約三十名の出席者を見、內外諸情勢に鼓應して本會今後の革新を期し組合員相互の團結が誓約された

—・—

來る紀元節の佳き日を卜し、リンスに開かれるノロ線開拓先驅者懷舊座談會の發起人代表農田源內氏は、聖市の官廳及び知名の士に招待狀を持參趣旨の說明やら何やらで走廻り大汗の体、相變らずの活動家振りを發揮してゐる

—・—

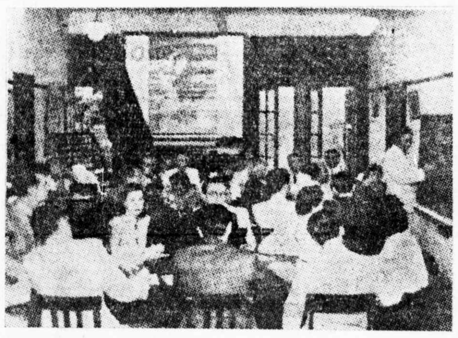
卅一日サントス出帆商船もんてびでお丸で歸國する末廣旅館主中山忠太郎氏は、卅一日午前十時ルス驛發列車で下棧乘船する

◈

また、矢張り同もんて丸で歸國する古關德彌、葛岡唯雄兩氏はけふ（卅日）午後一時半ルス驛發コメッタ號で下棧する

サイタサイタの勉强振りに見る 物凄い日本研究熱

リオ日伯文化協會は昨年日本の二千六百年に當り、日本に關する論文を日本觀光費を懸賞金として募集し、又日本宣傳ポスター意匠を募集して日本觀光を奬め、總ゆる機會に總ゆる角度より伯人の日本認識を喚起し反面また伯國文化を日本へ紹介する事にも努力を續け、兩國親善の文化協調に並々ならぬ業績を擧げてゐるが、同協會では日本語を研究したい伯人のため日本語講習を無料で開いてゐる、最近日本研究熱擡頭と共に俄然生徒が增え、現在百五十名を四組に分ち、教授してゐる有樣であるが、大抵六ケ月で一通り讀み書き會話が出來る樣になるといふから物凄い、先生は長谷川武氏及びサンタ・アンナ教授である



（寫眞は知名の士の息子さん、お孃さん連の熱心なサイタサイタの勉學振り）

伯國產フェジョン種子 〝遙々滿洲の沃野へ〟
成績良くば大々的に栽培

試作の結果

バストス產業組合事務所では滿洲國からの依賴を受け種子用のフェジョン、ムラチンニヨ壹俵を最近の便船に托し大連經由吉林省に向け送荷したが、これは脇山甚作氏が歸朝して佐賀の鄕里にてブラジル產フェジョンを播き試作したら見事の出來榮えなのを滿洲國當事者に話したところ是非試驗栽培し成績良好なれば滿洲にも伯國フェジョンを播付け大々的に栽培するのだといわれてゐる

球場開き 野球大會開催
ビ・リ兩軍押へプ軍快勝
プロミッソンより 球信

プロミッソン青年會新設野球場開きは去る廿六日午前十時よりビリグヰ町チーム及びリンス町チーム參加の下に盛大に擧行された、第一回戰プロミッソン對ビリグヰ戰は間崎氏の始球式で行はれ、ビ軍の追擊を退けプ軍十五對十一で快勝、審判武藤、佐藤、灰田

第二回リンス對プロミッソン戰はこれで第[illegible]回目の顏合せ先に二回共リンス軍の爲敗れてゐるプ軍は雪辱の意氣物凄く、又リ軍此の日、森部、藤倉、森本等の不出場で番狂はせを演じ結局十四對二でプ軍の報復成つた、審判木村、志村

心劍一如の龍攘虎搏戰
汎カフェランジヤ劍道大會終る

カフェランジヤ驛タバチイ青年會主催、同地日會後援の汎カフェランジヤ劍道大會は、去る廿六日午前十一時より同地小學校に於て[illegible]々しく開催された、參加團體はカフェランジヤ、サーレス、タバチイ三青年會劍士約四十名、定刻河村會長の挨拶後一同東方を遙拜、國家奉唱、日會長河村保喜氏祝辭、大串、渡邊兩二段の帝國劍道型あつて直に試合開始、心劍一如の龍攘虎搏戰は場を埋めた內外人觀衆を唸らせ、大喝采裡に午後九時終了、次いで左記優勝者に賞狀並に賞品の授與、來賓岡田北村兩氏の挨拶ありて万歲三唱、非常なる盛會を以て幕を閉ぢた

團體賞青年部　一等タバチイA組廿一點、二等カフェランジヤ十九點、三等サーレス十點、四等タバチイB組六點

幼年部　一等タバチイ七點、二等サーレス四點

五人拔、幼年部大本（タバチイ）

青年個人賞一等二宮（タ）二等草野（タ）三等石見（サ）四等北山（タ）五等河村（タ）

五人拔青年部石見（サ）

洋服專門の盜賊
バストス移住地を荒す

バストス移住地グロリア壹區滝本貞雄氏夫妻が、去る廿四日町に用達に赴き留守中、合鍵を持つた賊が大膽にも表玄關の扉を押開いて家屋內に忍び入り鑿樣の兇器で衣裳戶棚を抉じ開け、新調したばかりの男物上等洋服一揃ひを盜まれ隣家大串氏方でも先頃上等男物洋服一揃ひを窃取されたが盜賊は他の品物には一切手を付けず男子用洋服を新調した家を專門に目をつけるらしく犯罪は同一人の所業と見られてる

汎セ聯合植民會 〝役員決る〟

リンス驛汎ジェッツリーナ聯合植民會は去る一月十九日午前十時同會事務所に於て總會開催、清水會長議長席につき議事に移り昨年度事業經過並に會計報告後役員改選の結果、左の諸氏當選した

顧問農田源內、ドットル・オゾリオ、監查役石井米吉、宮崎松雄、會長清水東吾、副會長中野芳太郎、會計前濱吉松、常任書記山下藤太郎、外交部長栗木占吉、敎育部相談高山久吾、郵便主任山下藤太郎、各支部長は各植民地會長

重要商品市況
一月二十八日

	買値	賣値
◎バタタ	六〇キロ	
アマレーラエスペシアール	三七、	三八、
◎小麥粉一級	四八	四九
ファリンニヤ		
マンヂオカ	五〇キロ	
	二四	二五
砂糖	六〇キロ入	
極上	七一、	七二
上等	六八、	六九
アルファファ	一キロ	
	三〇	三六
◎フェジョン	六〇キロ	
△新ムラチンニヨ		
スペリオール	四六	四七
エスペシャル	四九	五〇
ボン	ノミナル	
レグラール	ノミナル	
△コーレス	六〇キロ	
ブ・グラード	八〇	八五
フランシンニヨ	ノミナル	
シュシピンニヨ	五三	五四
△ミリヨ	六〇キロ	
アマレリニヨ	二一、	二二
アマレロ	二〇、	二一
アマレロン	二〇、	二二、
△アロースアグリア		
アマレロン		
エスペシアール	七一	七三
スペリオール	六五	六六
ボン	六〇	六一
レグラール	五四	五五
ブランコ		
エスペシアール	七二	七三
スペリオール	六六	六七
△ボン	六一	六二
レグラール	五四	五五
△キレーラ	三一	三二
△メイオ	二七	二八
カテテ		
△エスペシアール	五九	六〇
スペリオール	ノミナル	
ボン	ノミナル	

蔬菜市場
一月廿九日
（コチア產組調べ）

トマテエスペシアル	一〇	一六
プリメーロ	八	一二
セグンド	八	一〇
レポーリオ	一〇	一三
ピメントン	四	七
バージ	一五	二〇
エルビーリア	二五	四〇
ポブリンエヨ	一〇	二四
ベビーノ	二六	三五
人參		一、四〇〇
バタタ	一〇	一八
コーベフロール	四	八
ナス	二	五
玉子	二、六〇〇	三、〇〇〇

急募
調査飜譯事務員　一名
日本中等學校卒業程度
葡文和譯に自信ある者
終日勤務出來る者
右御希望の方は履歴書持參
御來談願ひます
ブラタク本部

◆棉作界の强敵「アブラ虫」退治
「アブラ虫驅除　合理新劑」
★殺菌殺虫　二重奏効—膠着展着—人畜無害—
ムシコロン
新農藝化學に基く…
完全殺菌殺虫綜合劑!!
御問ひ合せ大歡迎!!
☆說明書無料贈呈！
包裝　試驗用　四五〇瓦入
徳用罐　一〇キロ入
破魔兄弟商會
Caixa Postal, 3537　Tel. 4-4661
Rua Paula Souza, 290　S. PAULO

KITANO GALAN & CIA.
入荷
種芋パラナ・オーロ（イフチ產）
數量の多少にかゝわらず
御註文に應じます
北野ガラン商會
本店　聖市　ピニエイロス
カルデアル・アルコヴエルデ街二六一七
電話　八一二七六五
支店　リオ市　アヴエニーダ・
ロドリーゲス・アルベス七九一
電話　四三一六七二一

KANAKAO S/A
肥料、農具
藥品、ニカワ
カナカオ化學工業株式會社
サンパウロ市テオドロ・サンパイオ街二七七六番
郵函　二一八六
電話　八・二五八七
支店　イタプラ・デ・ミランダ街一七
電話　二・六六三七

BOLSA DE ESTABILISAÇÃO S/A
本社 RUA JOSE' BONIFACIO, 233 - 3階　郵函 4126　電話 2-2283 S. PAULO

ボルサ貯蓄會社
一九四一年一月分抽籤發表

一月八日付 當籤番號	一月廿日付 當籤番號	賞金
六一三九三	二〇〇九	各二〇、〇〇〇
六一三九二	二〇〇〇八	各一、九〇〇
六一三九四	二〇〇一〇	各[illegible]、九〇〇
一三九三	〇〇〇九	各一、〇〇〇
一三九二	〇〇〇八	各二五〇
一三九四	〇〇一〇	各二五〇
三九三	〇〇九	各二〇〇
九二	〇九	各一〇
三九	九〇	各一〇

條件　(1) 月掛十釬 滿期十年
(1) 利子 年八分五厘
(1) 抽籤日二回
（第二・第四水曜日）

フェデラル抽籤發表 一月二十九日付	
五二二三九	二五、〇〇〇
六二二三九	一〇、〇〇〇
七二二三八	五、〇〇〇
八二二三九	三、〇〇〇
九二二三九	二、〇〇〇
二二三九	一、〇〇〇
二三九	一〇〇
三九	一〇
九	五

二月付抽籤日
ウニオン　二月十二日、二十七日
フェデラル　二月二十七日

Redação - Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal, H

Director M. Samesima

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno .... 60$000
„ Semestre. ,,, 30$000
Numero de dia ,,,, 300 reis

Gerente S. Kuroishi
Redator-chefe M. Yendo

ANNO XXIV — S. PAULO — QUINTA FEIRA 30 de JANEIRO de 1941 — DIARIO No 2392

"Serão devidamente apreciadas as sugestões dos lavradores paulistas

Momentos antes de ter inicio o almoço que a União dos Lavradores de Algodão ofereceu hoje no Automovel Clube ao sr. Souza Mello diretor da Carteira Agricola e Industrial do Banco do Brasil a reportagem da «Folha da Noite» teve oportunidade de ouvi-lo sobre as principais questões aventadas durante sua estada em São Paulo.

Indagámos-lhe primeiramente sobre a possibilidade de financiamento da safra caféeira, já que s. s. percorrera em companhia do sr. Jayme Guedes de uma comissão de lavradores, a vasta zona caféeira do nosso Estado e do norte do visinho Estado do Paraná e tendo ocasião e constatar a angustiosa situação da nossa lavoura e dos agricultores paulistas.

Disse-nos o entrevistado que, na verdade participou de uma grande excursão através de todo nosso «hinterland» e poude conhecer de perto as aspirações da lavoura paulista. Todavia — frizou — não lhe é possivel adiantar nada ainda sobre as medidas que porventura venham a ser tomadas para amparar o nosso principal produto.

SOLUÇÃO RAPIDA PARA OS PROBLEMAS

«Vim a São Paulo observar apenas — acresentou. Pode entretanto dizer pelas «Folhas» que farei ás autoridades federais um relato fiel do que pude ver neste Estado transmitindo-lhes as sugestões apresentadas pelos lavradores paulistas e estou certo que o govêrno federal examinará. Como sempre fez a situação em que se encontra a lavoura e providenciará logo quanto ás medidas a serem tomadas para impôr uma solução rápida ao problema».

A RESTAURAÇÃO DAS VELHAS FAZENDAS

Perguntamos em seguida a s. s. como foi recebida a sugestão do sr. Paes de Barros sobre a organização de uma carteira a juros módicos no Banco do Brasil para restauração das nossas velhas fazendas.

«Foi uma interessante sugestão ventilada na cidade de Jaú, que, á minha chegada á Capital da Republica será devidamente levada em consideração. A sua efetivação depende naturalmente das diretrizes do govêrno federal nesse sentido» — ponderou o sr. Souza Mello.

A «WARRANTAGEM» DO ALGODÃO

Falámos-lhe finalmente sobre a pretensão dos lavradores de algodão no tocante á «warrantagem» da produção a 45$000 a arroba, — pluma, prazo de 12 meses aos juros correntes do banco».

«Como as demais questões ventiladas nas reuniões das quais eu e o meu colega Jayme Guedes participámos não poderei responder ainda definitivamente a esta sua solução visto depender da palavra do govêrno federal e essa só será conhecida depois do nosso regresso ao Rio».

O NOTICIARIO ESTRANGEIRO DO «NOTICIAS DO BRASIL» E' FORNECIDO PELA AGENCIA TELEGRAPHICA «DOMEI» JAPONEZA

BRASIL

«O BRASIL NÃO E' INGLÊS NEM ALEMÃO E' UM PAIS SOBERANO, QUE FAZ RESPEITAR AS SUAS LEIS E DEFENDE OS SEUS INTERESSES. O BRASIL E' BRASILLEIRO.»

GETULIO VARGAS

Viagens aéreas no Japão e no Extremo-Oriente

O admiravel surto de progresso das linhas commerciaes japonezas

-(2)-

Como as linhas aéreas tem se extendido a lugares mais distantes, o povo tornou-se menos supersticioso, pois elle sabe avaliar a grande quantidade de tempo ganho. Actualmente no Japão mulheres e homens viajam por aviões e principalmente homens de negocios, que uma vez experimentaram a vantagem de uma viagem aérea, não desejam mais fazer as suas viagens por trens ou navio quando se é possivel fazel-o por via aérea. Isto tem se notado particularmente no caso dos individuos que viajam frequentemente para o Manchonkuo o Norte ou o Centro da China. O pedido de logares nos aviões tem augmentado em tão grande quantidade que as passagens não podem ser compradas na hora senão antecipadamente, e se o máo tempo causar o adiamento do vôo mercado torna-se ainda maior a difficuldade no dia seguinte, se o tempo fôr bom. Porém as difficuldades devido ao tempo, são bastante raras. As linhas regulares que actualmente estão em vigor, são as seguintes.

Todas estas linhas, com excepção das ultimas seis mencionadas, estão sob a direcção da «Japan Airways Company». Fazendo um pequeno resumo da inspecção, no progresso occasionado na aviação commercial do Japão, poderemos ver, que apesar do seu principio ter sido lento, tem alcançado grandes proporções nos ultimos annos. O primeiro aeroplano que fez o primeiro vôo no Japão foi pilotado pelos capitães. Hino e Tokugawa em 1910 nos parques de Yoyogi (Yoyogi Farads Grounds) em Tokio ou seis annos depois do primeiro vôo feito pelos irmãos Wright. Desde então, a aviação militar tem feito rapidos progressos, porém o desenvolvimento da aviação commercial tem sido vagaroso. Todavia a necessidade do desenvolvimento da aviação civil foi reconhecido por muitos homens, de grande importancia que estabeleceram em 1912, a «Sociedade Aeronautica do Japão» (Japan Aeronautical Society) para estimular o progresso da viação em todo o paiz. A primeira experiencia com relação ao transporte do Correio por via aérea foi feita pela Imperial Aeronautical Society em outubro de 1917, entre Tokio e Osaka. O Govêrno entretanto observou a importancia que a aviação exercia, e em Agosto, 1920 creou o «Departamento de Aviação», sob a jurisdição do Ministerio da Guerra, o qual encarrega-se de todos os serviços que dizem respeito a aviação.

Em março 1921, a Lei de Controle de Aviação foi posta em vigor (Aviation Control Lane). Foi em 1922 que o primeiro serviço aéreo commercial de transporte foi inaugurado pela «Japan Air Transportation Laboratory» entre Osaka e Tokushima. Isto foi depois de treze annos desde quando o primeiro avião fez o primeiro vôo ou dois annos depois de ter sido aberta a linha aérea entre Londres e Paris a qual foi a primeira linha no mundo de serviço regular aéreo. Depois em julho de 1923, o «Asahi Simbun» abriu o serviço aéreo de correio e transporte entre Tokio e Osaka. Tambem no mesmo anno foi inaugurada a linha entre Osaka e Beppu pela «Nippon Aviation Company». Depois em 1925, dois aviões «Breguet» com os motores «Lorraine» em julho de 1923, o «Asahi Simbun» fez um vôo para a Europa, via Siberia visitando Moscou Berlim, Paris Londres e Bruxellas completando neste vôo 16.500 kilometros e 112 horas. Este vôo não foi realizado com o intuito de estabelecer um «record» porém foi notavel, por ser o primeiro vôo, feito por aviadores japonezes para a Europa. Em 1927, a «Japan-Air-Transport Company» foi estabelecida com uma subvenção do Governo para organizar linhas aéreas commerciaes e a companhia primeiramente tomou posse do serviço aéreo, da «Asahi Shimbun» entre Tokio e Osaka e depois em 1929 abriu serviço regular de passageiros entre Tokio eOsaka sendo as suas viagens diarias, de ida e volta usando os «Fokker Super Universal», e aviões «Fokker Fviib — 3M».

Da Independência ao Estado Novo

(24)

Nos capitulos sôbre nacionalidade e cidadania e sôbre direitos e garantias individuais, a Carta de 10 de novembro se mostra mais preocupada do que as que a antecederam em deffender as caracteristicas da vida nacional colocando o individuo não como um inimigo latente ou declarado do Estado, mas como seu colaborador. A liberdade individual limita-se ao interêsse da coletividade que o Estado encarna e vela sôbre tôdas as coisas. A imprensa considerada na sua verdadeira função de caráter publico é nacionalizada no sentido de que não poderá ser explorada na sua direção politica ou comercial senão por brasileiros natos. A familia, constituida pelo casamento indissoluvel está colocada sob a direta proteção do Estado; da mesma forma a educação e a cultura.

Na ordem económica, revela-se, em sua plenitude o espirito renovador da Constituição de 1937. Ela institue, em principio, o corporativismo. A economia da produção, diz textualmente o artigo 140, "será organizada em corporações e estas, como entidades representativas das fôrças do trabalho nacional colocadas sob a assistência e proteção do Estado, são órgãos dêste e exercem funções delegadas do poder publico. Mas a corporação adotada pelo novo Estado brasileiro não significa a totalização da economia nacional pelo Estado. Esta é o elemento natural da harmonização dos interêsses das classes produtoras sob a orientação do Estado. A iniciativa individual é a base da riqueza e da prosperidade da Nação; o Estado só intervém no dominio economico, para suprir as deficiências da iniciativa particular e coordenar os fatores da producção, com o fim de evitar os conflitos e introduzir no jôgo das competições individuais o pensamento dos interêsses da nação representada pelo Estado». Confirmando a legislação do trabalho existente, a Carta de 1937 amplia-lhe as conquistas e sistematiza-lhe o espirito. Deixa livre a associação profissional ou sindical embora só outorgue direito de representação aos sindicatos regularmente reconhecidos pelo Estado.

As minas jazidas minerais, quedas de agua e outras fontes de energia serão nacionalizadas. Da mesma forma os Bancos de depósito e as emprêsas de seguros. Mantem o regime de quotas para a imigração.

Os capitulos sôbre a segurança nacional e a defesa do Estado concretizam as medidas que a prática da vida brasileira vinha indicando havia muito tempo para o fim de emprestar aos poderes publicos os instrumentos eficientes e expeditos na ação repressiva em favor da ordem publica. As disposições transitórias são o derradeiro capitulo da Constituição.

A sumula que fizemos da Constituição decretada pelo Presidente Getulio Vargas com o apôio das fôrças armadas e cedendo ás inspirações da opinião nacional confirma a própria afirmação sôbre o seu caráter realistico. O Brasil tem, enfim, as instituições politico-económicas correspondentes ás suas necessidades especiais e não mais uma criação livresca copiada ou inspirada em modelos estrangeiros. De certo o periodo de alguns meses decorrido da sua vigência ainda não permitiu a sua plena frutificação. Todavia, o Brasil sabe hoje que tem um Govêrno, no amplo sentido que as contingências da vida contemporanea exigem e impõem. Foram evitados os perigos da desagregação nacional e planificando o trabalho em todos os sectores das atividades publicas. A série de leis estruturais decretadas pelo Presidente da Republica lhe vem preparando a integral execução. Dominando rapidamente o surto integralista de 11 de maio, o Estado Novo fez a sua grande prova de resistência para demonstrar ao pais que se encerrou para sempre a fase de ameaças de inquietações e de desordens. O Presidente Getulio Vargas, apoiado pelas fôrças vivas da nação, pode cumprir em perfeita tranquilidade o seu destino de servir ao Brasil.

(Fim)

LEIA O NOSSO

KODOMO NO SONO

Supplemento do jornal "Noticias do Brasil"

PÁTRIA

«PA'TRIA NÃO E' APENAS A EXTENSÃO TERRITORIAL, DOTADA D. GRANDES RECURSOS NATURAIS E ADMIRADA PELA IMPONE'NCIA DOS SEUS PANORAMAS; E', ACIMA DE TUDO, A COMUNIDADE DE LAÇOS AFETIVOS E INTERESES ECONOMICOS. E SO' EXISTE, EM VERDADE, QUANDO SE IMPÕE A' INTELIGENCIA E AO CORAÇÃO DO POVO CÔMO A MAIS ALTA REPRESENTAÇÃO DAS SUAS VIRTTUDES E ENERGIAS CRIADORAS.»

GETULIO VARGAS

Marcha economica do Amazonas

Interessante publicação oficial da Diretoria de Agricultura do Amazonas apresenta um estudo sumario das principais fibras da flora dessa Estado acentuando que de quasi todas elas fazem uso os nativos mas que, até a presente data, nenhuma foi domesticada de modo a constituir uma verdadeira cultura agricola. Essas observações são tanto mais interessantes porque algumas dessas fibras já alcançam um volume de exportação bem acentuado, sendo que outras têm um futuro sem duvida promissor para economia dessa grande unidade, que só agora começa a merecer a atenção mais apurada do governo central.

De piaçaba, por exemplo, a exportação atingiu o ano findo a quasi um milhão de kilos, no valor de mais de mil contos. Do caróa, no entanto, que em Pernambuco, vem merecendo um tratamento todo especial, com intensivo aproveitamento, o que a aludida publicação acentua é que os regionais utilizam a sua fibra de grande resistencia na feitura de cordas para rêdes, canoas, arcos, etc. não tendo sido ate agora objeto de commercio como materia prima. Trata-se porém, de fibra que pode substituir a juta, o canhamo e o linho.

Da juta é que mais se ocupa a publicação, sendo vislumbrada como um caminho a ser adotado neste momento para que o Estado encete nova marcha económica no sentido de alcançar futuro melhor. Recente ato governamental determinou aliás, o aproveitamento obrigatorio desse produto, hojé já esplendida realidade, dado á crescente de sua exportação, que, em um ano, passou de 63 a 160 toneladas.

A juta não é, no entanto um produto natural do Amazonas. E' um planta fibrosa, natural da India, e foi aclimatada no Municipio de Parintins pelos colonos japonezes, localizados em Vila Amazonia, á margem do rio desse nome. Cinco anos de experiencias foram necessarios até que alcançasse um resultado satisfatório. Falta agora, apenas, industrializa-la, de modo a tornar-se produto de exportação de primeira ordem. E isso, observa o trabalho, não será dificil desde que não se procurem sucedaneos para um produto de aceitação universal asentuado: os ingleses, longe de procurar um sucedaneo para a borracha transportaram para a India a nossa propria hevea. Façamos agora, em revanche, o mesmo com o corchorus indiano. A juta ponerá ser o maior fator agricola do Amazonas.

農業

マンチオカの害虫 各地に猖獗を極む

生研から對策を發表

何作物でも大栽培が始まるとこれと併行に病虫害が必然的に猖獗を來す、これは人爲的に單作を行ふことに對し自然界が此れを打破に掛ることを意味し、人間と自然との間に死闘が行はれる

伯國原産の作物として強健無比のマンチオカ、一部ではプラガ：厄病神 と稱へられる位生存力の強い此の作物、最近大栽培が各地で行はれるようになると共に果然大害虫が發生した、多分日本人畑も幾分被害はあつたこと 思ふが此れに對し生物學研究所から次の如き警告が出てゐる

マンチオカの大害虫はマンダロバーと稱し、大型蛾の幼虫である、伯國至る所に多少共居ぬ處は無く幼虫は專ら葉、葉柄、若葉を食害する、發生の急速さと被害が猛烈なことで、棉のクルケリーに匹敵する

發生週期は大略十五日であり此の害虫の特長は特有の悪臭を發散することである。小發生の際は野生鳥類が多數集つて來て自然消滅をすることもあるが、現在の大栽培では大抵人力を加へなくては驅除は困難である

驅除法は大體クルケリーに準じて行ひ、百立の水に砒酸鉛粉四百グラムの配劑で適量、其の効果は確實であるが、發生週期が十五日であるから、毎十五日毎に二、三回繼續撒布しなくては効果は確實とは言ひ難い

フオルマパスト

丁度時季です

ミリヨ・ベルデが今を盛りとはびこつてゐる最中です、この時季は正にフオルマ・パストには最適の時機です、折柄の雨とミリヨの葉蔭で地面は適當に濕り氣を持ち、氣溫もカッピンの種が發芽するには申分の無い條件を持つてゐます、ゴルヅーラ・ジヤラグアーの類なら其の儘撒播して置けば、やがてミリヨの葉が凋落する頃ともなれば何時とは無し立派なパストに成つてゐます

又苗によるキクユ、コロニオン、センプレベルデ等も株間に植えて置けば此れ亦濕氣と日蔭に惠まれて植え痛みの心配無く成功する等、つい忘れ易い今月、來月中の行事です

ボルドー液 効き目

こんな話もある

出來、不出來の理由

ボルドウ液は伯國でも最も一般的に製造使用してゐる農業藥劑の一つであり、又其の効目も充分一般に判り切つたものである。然るにその化學性なり、製品の出來榮え等の話については農家は元より化學者も大して分つてゐない不思議極まる存在である

石灰と、硫酸銅とを同量に配合してさて出來上つた品を見ると百度作つて百度其の色合から粘性、沈澱の速度に至るまで決して一様に出來上らない厄介物である、そこで沈澱が早い品は不良、長時間沈澱しない品は上出來だと學者が說明してゐる、農家も今までは納得してゐたものである

然し何事も疑つて見る學者が最近果してそうか、と實驗した結果は何等藥効の點では差を認めてゐない、沈澱の遲速は藥を一様に掛ける點では稍便、不便はあるが、少しも心配はするに當らないと結論が出來た、青色強く粘り氣が少いボルドウ液が出來た際にはこれに展着劑：ガゼイン石灰稀い石鹼水、糊等を少々混ぜると昔から言ひ慣した「出來の良いボルドウ液」に變じることが出來る、効の點も說明した通り何等の心配も不用である

奥地向き飼料

こんな配合もある

田舎で放し飼ひの鷄は百羽以上に殖やすことは困難です、何故か？附近に食物が無くなるからです、鷄は平均一日八〇グラム乃至一〇〇グラムの餌を消化します、假に百羽飼るとすれば十キロ程の餌を毎日消費する計算です、一ケ月と積れば三百キロとなる、これだけの餌は自然には有り得ぬことを事實が證明してゐることもなります

其處で少々余計に鷄を飼ふ考へならば

米糠　四〇
マンチオカ粉　三五
血粉又は肉粉　一五
木炭少々

と夜泊り餌としてミリヨを少々與へると産卵が俄然増加します、買入れ品は肉粉だけです、右の混合物は一羽當り四〇瓦程度、粘り餌でも、粉餌でも何れも結構です、金額に見積つても何程もありません

柿の効用

食べて美味いことは申すまでも無く、近頃になつて俄然一大特長あることが闡明した、果肉の美しい黄色がそれで、化學者はカロチンと言ふ

カロチンはトマテ、人蔘の黄赤色と同一物質で血液に吸收された上人間の肝臓を通過すると忽ちヴイタミンA 小供の成長を助け大人に活力を附ける ーと變性する、又御酒呑みの醉ひを忽ち醒すはルコール分解に特効あるヴイタミンBをも多量に含むことを實證して余りあり、果物中でのヴイタミン王と折紙がついた、果肉に黄色の強い程榮養價値は勝れてゐる、昔の分析表一本槍の糖分がどうの灰分がどうのでは解釋がつかない柿の眞價が始めて闡明されたもの柿黨はホガラカである

農家便覽

◆

聖州奥地でフイゲイラを苗の台としてゴムの木を作る可能性の有無について熱心に研究してゐる學者がある

◆

最近伯人間で流行のラミーは今般農務省で嚴重な規格を規定した

求人

市内配達人一名
青少年
半日勞働勉學ニ適ス
御希望の方は午前七時までに本社工場へ御來談下さい

時報社

F. PETRONI & CIA. LTDA.
R. S. Caetano, 72 - Tel., 4-88.2 - S. Paulo

新着優良
野菜種子

カリフオルニア、サンフランシスコより優良各種野菜種子を直輸入致しました。今迄伯國が輸入した中の最優秀品。是非カタロゴを御請求あれ。（日本語話します）

家庭必携の胃腸の妙藥

げんのしようこ

は故國で現の證據と通稱される藥草で、幼兒小供等の胃腸病には他の賣藥に比して悪い反應がなく最も適藥であります。

乾草 一包 六釺

時報商事部

求、蔬菜部従業員

一、日系伯人
一、伯兩語の出來る方
一、體格丈夫な方
委細面談、履歴書持參
聖市ルア・ミゲル・カルロス七七

ジユケリー農産組合
Rua Miguel Carlos, 77 - S. Paulo

歸國御挨拶

私儀

今般一身上の都合に依り明日（三十一日）サントス碇解纜のもんてびでお丸に便乘歸國致す事と相成候に就ては貿易斡旋所在職中は公私共に御交誼を忝ふし厚く御禮申上げ候

先づは皆樣の御健康を祈り乍略式紙上を以てお別れの辭と致候

一月三十日

清水周一

各位

夫伊太郎儀豫てより病臥加療中の處藥石効なく去る二十一日午後五時半遂に永眠翌々二十三日正午リンス市墓地へ埋葬致し候間此段生前辱知の皆樣へ謹告仕候

尚葬送の際は御多用中にも不拘態々御會葬被下過分の御香花を賜り御芳志の程厚く御禮申上候、一々拜趨御禮申上可筈の處乍失禮不取敢紙上にて御禮申上候

昭和十六年一月廿四日

妻 野口イヨ
長男 仝 勇
親戚總代 野口又藏
權藤唯雄